

公 表 日

令和 3 年 7 月 2 6 日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和3年度九州管内小規模河川浸水推定業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 九州地方整備局長 藤巻 浩之 福岡市博多区博多駅東2-10-7
契約年月日	令和 3 年 7 月 2 6 日
契約業者名	令和3年度九州管内小規模河川浸水推定業務八千代・国際航業設計共同体
契約業者の住所	福岡県福岡市中央区荒戸2-1-5
契 約 金 額	47,982,000円(税込み)
予 定 価 格	47,982,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業 務 場 所	福岡県福岡市博多区博多駅東2-10-7
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和 3 年 7 月 2 7 日
履行期間(至)	令和 4 年 2 月 2 8 日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 令和3年度九州管内小規模河川浸水推定業務
2. 履行場所 福岡県福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号
3. 契約の相手方 住所：福岡県福岡市中央区荒戸2丁目1番5号
会社名：令和3年度九州管内小規模河川浸水推定業務八千代・国際航業設計共同体
電話：092-751-1431
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、流域治水におけるリスク情報空白域解消へ向けた取組の推進及び流域における氾濫発生時の排水対策等の基礎資料とするため、一級河川の支川等について浸水推定を行うものである。

2) 業務の内容

・計画準備	1式
・河川ごとのLPデータ有無の確認	1式
・想定最大規模洪水流量の算定	1式
・流下型氾濫河川区間の抽出	1式
・リスク情報空白域となりうる河川区間の抽出	1式
・想定最大規模洪水時の浸水位の算定	1式
・浸水推定図の試作	1式
・データの保存	1式
・報告書作成	1式
・打合せ	1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低68者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を26者が入手（ダウンロード）し、6者から参加表明書が提出され、6者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち5者を技術提案書の提出者として選定し、5者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に、業務理解度について目的、条件、内容の理解度が高く具体的に記載され、実施手順について妥当性が高く工夫が図られており、総合的に優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

河川部 水災害予報センター長